

# 庁議の概要

開催日 平成 22 年 2 月 22 日 (月)

## ◎項 目

- 1 議会对応に関する注意事項について【総務部】
- 2 2月定例県議会質問情報について【各部局等】
- 3 各部局等の動向について【各部局等】

## ◎内 容

- 1 議会对応に関する注意事項について【総務部】

総務部から、県議会の対応に関する注意事項の伝達があった。

### 【概要説明】

- ・ 常任委員会において、質問されることが予想されたものについても後ろを向いて資料を求めたりするなど、課長の答弁が十分でないケースが非常に多いようである。各課長には、ある程度の想定をした上で、きちんと答えができるように、各部局長等からも徹底をお願いしたい。

- 2 2月定例県議会質問情報について【各部局等】

各部局等から、2月定例県議会の質問情報について説明を行った。

- 3 各部局等の動向について【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局の今週の動きに関する資料を配布の上、各部局等より概要説明を行った。

### 【主な意見】

(知事)

- ・ 県産品アンテナショップ「てんこす」がオープンした。盛況のようであるが、お客さんは県外からも来ているのか。  
→全体的に土曜日が多いようであるので、その変動は地元の人というより観光客の方々ではないかとは思っている。どこかで一度県内外客の調査をしたいと思う。
- ・ 龍馬博の効果は最大限発揮したい。挑戦の年なので、予想した以上に効果が発揮されている分、余計に、最大限に頑張ってもらいたい。県議会での質問を良い機会だと思って、具体策をPRしていきたい。
- ・ 首都圏の大手スーパーなどでは売り方がちょっと違う。野菜や果物はほとんど「顔の見える」もので、生産者の顔やまんががついている。(売れる) 主力は全部そのようなものという感じがする。フルーツトマトも置いてもらっており、絶対おいしいに違いないのだが、(他県産で顔の見えるトマトが近くにあると) そちらの方が人気があるようだ。  
→園芸連の一元出荷などを使いながら、顔の見える販売がどのようにできるのかという検討を少しずつ始めたいと思っている。
- ・ 以前、東京のスーパーで文旦を販売したとき、知られているデコポンには客の手が伸びていたが、文旦はあまり手に取ってくれなかった。担当の部長さんに「やはり知られていないのでしょうか」と聞くと、ありがたいことに「デコポンも半年前は売れなかった。このようなフェアを3回くらい実施するとお客さんに聞かれるようになるので、何度も実施した方がいいかもしれない」と言っていた。